



発行日 平成30年3月1日  
 発行 県立鹿屋高等学校PTA  
 発行責任者 PTA会長 桑原 克幸  
 編集責任者 広報部長 一村 彩子  
 題 字 福原すみれ(1年4組)

- 1 面：PTA会長、校長より～卒業生へのメッセージ～
- 2・3 面：保護者より～卒業生へのメッセージ～
- 4・5 面：3学年団・教科担任より～卒業生へのメッセージ～
- 6 面：生鮮芸術市場
- 7 面：野外実習・長距離走大会
- 8 面：鹿屋市PTA研究大会家庭教育研究会  
離任式のご案内、編集後記

鹿児島県立鹿屋高等学校  
 PTA広報誌 第78号



鹿屋高校へアクセス!

## 変化の年に

PTA会長 桑原 克幸

ご卒業おめでとうございます。  
 昨年は皆様のご協力を得て、大きな問題もなくPTA活動を行うことができました。これも日頃から皆様方の多大なるご協力を頂いた結果であり、この場をお借りしまして、御礼申し上げます。誠にありがとうございます。ただ、来年度の鹿屋高校の募集定員が一クラス減になってしまったことは残念でなりません。  
 今年の干支は「戊戌」です。「戌は、茂が語源で草木が繁盛して盛大になること。「戌」は「切」という意味で、草木が枯死すること。枯れるという側面と生い茂るといふ側面があることがわかり、一方で枯れて、一方で盛大になる、まさに「変化」そのものではないでしょうか。変

## 夢をかなえる秘訣

校長 橋口 浩二郎

三星の三つの光芒は「知」「徳」「体」を表し、その三者の調和的向上発達を目指している。創立以来変わらず受け継がれてきた、生徒の目指す最高の目標である。機会あるごとに、「目指せ三星健児！」と叫ばれ、学業はもちろん、学校行事や部活動、そしてボランティア活動など精力的に取り組んできた。

印象に残った場面を挙げてみたい。まず三年ぶりに実施できた高隈山登山。想像を超えるきつさであったが、最後まであきらめない姿に出会えた。制限時間が近づくと「よくここまで頑張った。ここで下山しよう」という先生の言葉に「最後まで登らせてください」と言い切った女子生徒。時間はかかったが最後までやり遂げた

化するためには、新しい事に挑戦する勇氣が必要だ。しかし、勇氣を出せば、努力をすれば必ず上手くいくとも限りません。何か邪魔をするのが普通です。気持ちとか、運とか流れとか、タイミングが大事で、今年がその時期なのかもしれません。今まで考えもしなかったものに挑戦してみるのもいいかもしれません。

3年生の皆さんはそれぞれの進路に向かって大きな変化のポイントにさしかかります。PTAとしても、3年生全員が希望の道へと進めることを願っております。

また、2年生、1年生の皆さんも進級するとともに心身ともに健やかな成長を遂げてほしいと思います。  
 今年も地域や学校の協力関係を密にしなから、PTA活動を展開してまいります。よろしくお願いたします。

生徒の姿、それに寄り添う先生、下山して温かく迎えてくれた友の姿。清々しい気持ちで帰路につくことができた。それから体育祭応援合戦で一丸となって演じた舞、文化祭で先輩を盛り上げてくれた姿など、行事のたびに君たちから感銘をもらった。

チャレンジ100やイブプロなど、友と励まし合いながら黙々と最後まで頑張る姿が印象に残った。鹿屋高校で身につけた三星魂を胸に、夢に向かって挑み続けてほしい。君たちならできると信じている。

最後に、ウォルト・ディズニー氏の言葉を君たちに贈りたい。自分の夢を実現するために、思い出してもらえると嬉しい。

夢をかなえる秘訣は、4つの「C」に集約される。それは、「Curiosity」好奇心、「Confidence」自信、「Courage」勇気、そして「Constasy」継続」である。  
 三年生の皆さん、卒業おめでとう。

### 大学入試センター試験 1月 13(土) 14(日)



大学入試の天王山でもある大学入試センター試験を3年生が受験しました。この後は各自の進路目標にむかって、それぞれの受験する大学の個別試験に臨みます。

### センター試験激励会 1月 9(火)



3学期の始業式にあわせ、生徒会の主催でセンター試験激励会が行われました。生徒会長の激励のことは、3年生代表の決意のことがそれぞれ交わされ、2年生応援団からエールが送られました。



# 保護者より 卒業生への メッセージ



三年間、一日も休むことなく通い続けた鹿屋高校。  
担任の先生方やクラスメイト、部活の仲間を支えられて過ごした日々は、これからの人生の様々な場面で、きつとあなたを勇気づけてくれるでしょう。

**嬉** 嬉しくて誇らしくて、少し寂しくて... 涙があふれます。この三年間、たくさんの感動をありがとう。

七十年生の皆さん、卒業おめでとう。わたしたちはこれからも、あなたたちの応援団です。

「お母さん、お姉ちゃんのおさがりのカバンがもう限界」と言ってきたのは娘が高校に入学してまもなくの一学期末のことでした。教科書や辞書類を詰めてずっしりと重くなった鹿屋高校生のカバンは勉強量に比例して傷みも早いんだということを感じた出来事です。七月という季節外れで鹿屋市内のお店にはもう学生カバンが売っていなくて通販でどうにか買えました。手には学生カバン、背中にはリュックを背負い、毎日通った鹿屋高校。中学生から続けてきた吹奏楽部では二年、三年とコンクールで **金** 金賞をとることができ、去年の三月に **金** は鹿児島県代表として福岡で開催された九州吹奏楽大会に出場という大きな体験をすることができました。部活動を引退したあとは夏休み中、土日、年末年始も毎日鹿屋高校に通って勉強し、将来の夢に向かっていきます。この三年の間にカバン・リュックには部活動の同級生や先輩たちに貰った手作りの御守り、修学旅行で友だちとお揃いで買ったマスコットなどが何個も下がっています。親子共にたくさんの人たちと巡り合い充実した時を過ごせた三年間でした。ありがとうございました。

「あのね」迎える車中でその日の出来事を染しそくに語る子どもの姿に、鹿屋高校を選んで良かったなと思つたものでした。「皆勤賞

をもらおう」という入学時の目標はあと二週間位のところで途切れてしまいました。きつと苦しい時期もあつただろうに泣き言も言わずに良く頑張りました。ここまで支えていただいた先生方、クラスの **仲** 仲間、部活の仲間全ての方に感謝します。本当にお世話になりました。

「勉強も部活も100%なんてムリだよね」  
「なんて言いながらも、頑張っていた姿。」  
行事になると全力で楽しむ姿。いろいろなことに悩み苦しんでいた姿。今振り返ると、その瞬間もきらきらと輝いていましたね。多くの先生方や **友** 友達に支えられ、充実した三年間を過ごすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。これからも遠くから見守り、応援し続けたいと思います。

「我が学校生活に一片の悔い無し」の娘。部活動や学業に明け暮れたあつという間の三年間。良き先生、良き仲間、良き友に巡りあい、 **笑** 笑いあり、涙ありの充実した高校三年間でした。これから、新たな旅へ出発です。三星魂を胸に、挫けず邁進して下さい。今まで支えていただいた先生、クラスメイト、チームメイトには感謝しかありません。素晴らしい三年間をありがとうございました。

「永遠の命を三年に込めて」まさしくその言葉の通り文武両道すべてに一所懸命に取り組んだ三年間でしたね。部活動に明け暮れた1、2年。良き仲間・先生に出会い、たくさん汗を流して頑張ってきたあなた **汗** 「汗・涙」を流して頑張ってきたあなた **汗** を近くで応援してきたこと、とても幸せでした。春からはまた、自分の夢に一つ近づいたための四年間が始まります。「三星健児」として、鹿屋高校で培った「三星魂」を常に心に秘め、新天地で光り輝いてくれる



宿泊学習





ことを願っています。今日までどんな時も支えてくださった、友人や先生方、本当にありがとうございました。

月日が経つのは早いもので、ついこの間入学したかと思えば、もう卒業ですね。おめでとございます。日々、勉強・部活動等に努め、心身ともに成長したことでしょ。今日の自分は昨日の自分より進歩していたし、明日の自分は更にステップアップするはず。これからも努力することを忘れないでください。「男子、三日会わざれば刮目して見れば見違えるほど成長しているものだ!」。

三年間で、一番印象に残っているのは、あなたたちの登下校の姿です。昔の高校生は、学生カバンは手に提げてでしたが、今は背中にリュック、胸にカバンを抱きしめるように持つのです。学校での色々な思いを詰め込んで、日々通っているんだと想像して、その姿をいじらしく感じることでした。先 先生方は、入学の時から卒業まで、本当に親身に導いてくださいましたね。あなたたちは、恵まれていました。さあ、三年間の思い出や感謝を胸に、より広く大きな世界へ羽ばたいてください。応援しています。

期待と不安で入学した娘にとって最高のスタートをきることができたのは、一年次の友達と担任の先生のおかげです。

た。それから朝早くから夜遅くまでの文武両道の日々を最後まで頑張れたのも多くの友達と先生方の支えがあったからです。そんな三年間の経験に感謝の気持ちを持って今後の人生に生かして成長してほしいです。

また、親としても楽しく貴重な経験をさせていたかったです。ありがとうございました。

「大丈夫。行ってきます。」

雨の日も、雪の日も、常夏の酷暑の中も自転車を通った三年間。頼もしく

成長を感じた日々でした。三年生の春、将来への不安や葛藤に悩み苦しんだ日もありました。そして、迷いに打ち勝ち、歩き出しました。ともに卒業を迎える皆さんへ、卒業は終わりではありません。新しい日々へのスタートです。

皆さんの新しい日々が、沢山の幸せと希望に包まれるよう心から祈っています。卒業おめでとう。そしてかけがえない日々をありがとう。

三年前、鹿屋高校への入学が決まり、ほっとしたのもつかの間、いざ学校生活が始まると毎日の課題に追われる日々。時に終わらないで、次の日を迎えることもありました。しかし、ここまでこれたのも、先生方が指導してくださったおかげであつたと思えます。感謝しかありません。これから色々な困難に出会うことでしょう。しかし、ここで学んだことを糧にして一歩ずつ成長して欲しいです。『先生ありがとうございました。』

朝早くから、夜遅くまで三年間本当に頑張ったね。三年生からは受験に向けて、塾も通いフラフラで家に帰って来ていましたね。けれどね、お母さんはあなたより早く起きて、夜はあなたを鹿屋まで迎えに行つて、もっとフラフラでしたよ(笑)。今はわからないかもしれないけど、鹿屋高校で過ごした日々のすべてが価値あるものだったことに後から気づくと思います。卒業したら、家から離れてちよつと寂しくなるけど、心から卒業おめでとう。

「行ってきます。」外はまだ暗い。夏は灼熱、冬は寒さで身も凍る。鹿屋高校に進学すると決めたのは子ども自身なのだからと親は見守ることしかできなかった。

大量の勉強や課題の日々の中、何とかここまでこれたのは、親身になってくださった先生方、弟のようにかわいがつてくれる先輩方、辛い時も嬉しい時も共に分かち合える友。

この三年間で得た事の多さに人生の岐路で度々気づくでしょう。感謝の気持ちを忘れずに。卒業おめでとう!

三年間ほぼ毎日自転車を通い、部活動・学業と頑張りましたね。楽しく充実した日々が過ぎたのも仲間や先生方がいてくださったからこそ。高校生活の三年間がこれからの人生で大きな支えになることでしょう。出会えたみんなに感謝し、新たな一歩を踏み出そう。卒業おめでとう。

卒業おめでとう。







御卒業おめでとうございます。  
「ありがとう!」をたくさん  
言える人生を送ってください。  
「ありがとう」は相手に対する  
最高の褒め言葉と言われて  
います。

4組 (副担任) 岩元

夢への挑戦は  
続く

4組 (副担任) 請園

笑顔を忘れず、  
心豊かな人生を!

4組 (担任) 高橋

本気になるほど  
環境が関係なくなる。  
卒業おめでとう。

1組 (副担任) 下窪

「大人になんか  
ならなくていい、  
ただ自分に  
なってください」  
(吉本ばなな「おとなになるってどんなこと?」)  
最後は信じる力だ!!

1組 (担任) 宮内



卒業おめでとうございます。  
「夢は逃げない。逃げるのは自分」  
目標を見失うことなく、  
自分のやるべき事を日々考え  
ながら成長して下さい。

5組 (副担任) 柏木

卒業おめでとう

5組 (副担任) 川野

克己心

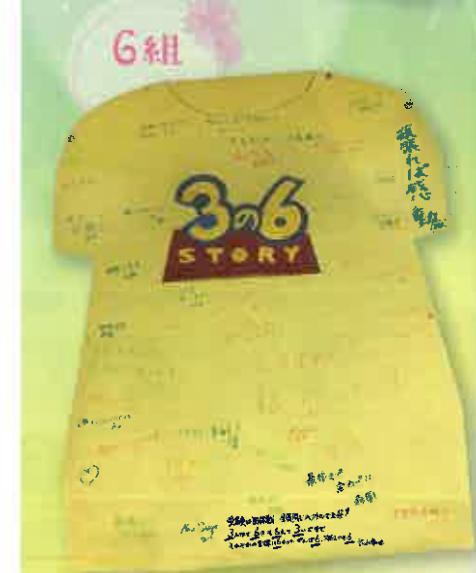
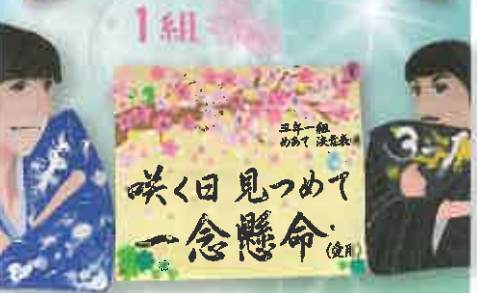
5組 (担任) 松元

私の人生のテーマ  
「勇気・誠実・品格」  
君達もこれからの  
人生のテーマを  
考えて欲しい...

2組 (副担任) 加藤

正義ってのは、胸に  
秘めておくぐらいが  
ちょうどいい。  
(踊る大捜査線THE FINAL)

2組 (担任) 楠元



念ずれば花開く

6組 (副担任) 中棚

さらに前へ

6組 (副担任) 大山

卒業は  
通過点の1つ

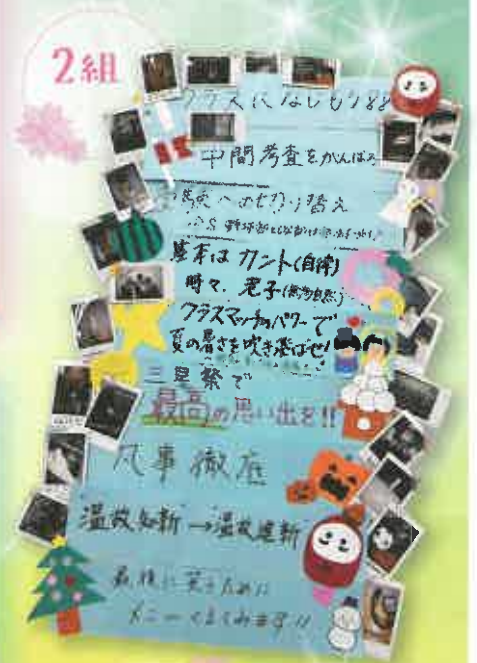
6組 (担任) 田島

卒業おめでとう!  
大人への階段を  
一歩ずつ楽しんで

3組 (副担任) 指宿

70期生の前途に  
大きな大きな  
幸あれ!

3組 (担任) 諏訪下



笑顔で前向きに!  
「後悔」はしないで  
「反省」だけをしな  
がら歩いてって  
下さい。

(学年付) 山回

卒業おめでとうございます。  
“夢を追いかけ  
るなら、たやすく泣い  
ちゃダメ”です。実り  
ある人生にお互いして  
いきましょう!

(日本史) 中村

成せばなる  
成さねばならぬ  
何事も  
成らぬは人の  
成さぬ成りけり

(日本史) 横山

広い世界へ  
いってらっしゃい!!  
大きく成長して  
親孝行してください。

7組 (副担任) 池田

人生は常に勉強!  
いつでも前向きに  
努力しよう。

7組 (担任) 東



迷ったらまずは  
やってみて!  
辛いときには  
笑ってみて!  
きっと大丈夫  
きばれ三星健児

(国語) 市来

これからの  
過ごし方が  
大事

(物理) 岩崎

卒業おめでとう!  
素敵な人生を  
送って下さいネ!!

(化学) 伊達

卒業  
おめでとう  
ございます。

(生物) 吉留

遅しく  
しなやかに  
生きよう。

(生物) 児嶋





## 美術部

部長 田中 友梨  
(2年3組)2018年  
1月25日(木)~29日(月)

## 写真部

部長 川井田 理  
(2年4組)

私たち美術部は高校美術展の作品展示とお客様の似顔絵を描かせていただく似顔絵コーナーを行いました。お客様は子どもやお年寄りも多く、校長先生や教頭先生も来てくださいました。似顔絵を描くのは緊張しましたが、「上手だね」「よく特徴をとらえている」と褒めていただき、自信ができて楽しく描くことが出来ました。描き終わるとお客様は笑顔で受け取ってくださり、生鮮芸術市場は本当に良い行事だなと感じました。

私たち写真部は、作品展示をさせていただきました。他の部活のようにパフォーマンスを行っていませんが、お客様に少しでも楽しんでいただけるような写真を展示しました。また、多くの方に見ていただいて「写真、すごいね。」という声が聞こえて、とても嬉しかったです。今後の活動の励みになりました。これからも作品としての写真、思い出としての写真をよりよく作り上げられるよう頑張っていきたいと思います。

## 生鮮



## 芸術市場

## 書道部

部長 末吉 愛梨  
(2年5組)

私たち書道部は、作品展示と書道パフォーマンスを行いました。

パフォーマンスでは、「応援」をテーマに、夢や目標に向かって頑張る人たちが前に進めるようにという思いを込めて書きました。展示作品やパフォーマンスを見て、「感動した」「元気をもらえた」などの声をいただき、とても嬉しかったです。30名が一丸となって、1つのことをやり遂げたときは、達成感がありました。これからも、部員全員で目標に向かって、頑張っていきたいと思います。

## 吹奏楽部

部長 長友 麻耶  
(2年1組)

1月28日に生鮮芸術市場で演奏をさせていただきました。

コンサートでは、たくさんの方に来ていただき、温かいご声援と嬉しい感想をいただくことができ、改めて周りの方々に支えられて活動できていることを感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。また、私たちの演奏を聴いてくださるすべての方の心に届く演奏をめざしてこれからも“120%”で頑張っていきたいと思います。

今後とも吹奏楽部の応援をよろしくお願いします。





# 1学年 野外実習



11月17日（金）に鹿屋高校で長年行われていました野外実習がありました。

当日は天候が良好とは言えませんでした。生徒たちは郷土の歴史や地理、自然にふれ、関心を深められたようです。この経験によって、郷土を愛し、語る力を身につけたのではないのでしょうか。



## 訪問場所

- ◆ 土持堀深井戸(鹿屋市)
- ◆ 唐仁古墳群・柏原海岸(東串良町)
- ◆ 歴史民俗資料館・塚崎古墳群・大クス・高山城跡・横山採石場(肝付町)

# 12月12日(火) 長距離走大会

寒空の中、天候にも恵まれ開催されました。1年生と2年生がそれぞれ参加し、男子が8kmを、女子が4kmを走りました。保護者や地域の方々からも温かい声援をおくっていただき、誠にありがとうございました。今後ともご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。



1年男子			
順位	学級	氏名	タイム
1	5	今藤 康平	28:58
2	4	吉田隆之介	29:00
3	2	鳥越 吾蓮	29:06

1年女子			
順位	学級	氏名	タイム
1	3	奥村 奈桜	17:28
2	2	杉野 風音	17:36
3	6	東田 琉那	17:51

2年男子			
順位	学級	氏名	タイム
1	8	赤池 友樹	27:57
2	5	岩下 翔太	28:20
3	2	小園 幸士	28:45

2年女子			
順位	学級	氏名	タイム
1	2	上野 莉奈	16:12
2	4	藤山雛菜乃	16:13
3	8	北方かのん	16:52



# 第22回 鹿屋市PTA研究大会 家庭教育講演会

平成30年1月20日(土)



鹿屋市文化会館にて鹿屋市PTA研究大会ならびに家庭教育講演会が開催されました。「高校生ミュージカル ヒメとヒコ」のアトラクションで始まり、大会スローガンの「向き合い、語り合い、学び合う、子どもたちの未来のために」のもと、小学校(小規模校・大規模校)、中学校、高校の4部会による研究発表と株式会社集中力代表取締役の森健次朗氏による基調講演がありました。『第一線で活躍する一流人の子ども時代の共通点』学習やスポーツに即、活かせる集中力の高め方』と題して、試合は「勝利」か「課題発見」しかない、「失敗」は「ナイストライ」と言って笑い飛ばそういや、人生は「成功」か「成長」しかないなど、生徒にも聞いてほしい内容でした。とても充実した研修の機会となりました。

## インターアクト部創立50周年

鹿屋高校インターアクト部は1967年に鹿屋ロータリークラブ10周年を記念し、県下で5番目に発足した県立(普通科)高校唯一のクラブです。創立当初は会員数が33名で、活動内容は校内の池の掃除や老人施設への慰問などでした。現在は14名で熊本地震被災地への慰問やボランティア活動、ポリオ根絶をめざすエコキャップ運動などの活動を行っております。

平成29年10月18日に三星会館にて創立50周年記念式典と祝賀会を開きました。当日は鹿屋ロータリークラブの奥村会長をはじめ、多くの来賓の方々や卒業生の出席をいただきました。11月9日付の南日本新聞「記者の目」にも紹介されました。今後もこの奉仕の心を築き、活動していきたいと思っております。



## 離任式のご案内

日時 3月27日(火) 9:30~

場所 鹿屋高校体育館

平成29年度の離任式が行われます。長年本校で勤められた先生方との大切なお別れの会です。現役生徒のみならず、卒業生や保護者の皆様も是非ともご来校ください。

**広報部長**  
 赤瀬川(3・5)・古里(3・6)・中畑(3・7)・原添(2・1)・大窪(2・1)・二村(2・2)・高田(2・2)・隈元(2・2)・山内(2・4)・倉崎(2・7)・内浦(1・1)・吉田(1・4)・福原(1・4)

**担当職員**  
 横山・岩元・隆・西川

## 編集後記

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして保護者の皆様三年間のサポートお疲れ様でした。PTA新聞「三星鹿屋」は精一杯高校生活を送りキラキラ輝く三星健児の皆さんの姿や、様々なPTA活動や研修を通して連携を深めていく保護者の皆さんや学校取組を紹介して今年度も三回にわたり「三星鹿屋」を皆様にお届けできたこと大変うれしく思います。合わせて、先日行われました鹿屋市のPTA新聞コンクール高校部門にて最優秀賞をいただき、大きな達成感と充実感を感じています。発行にあたりまして記事や写真などを提供していただいた皆様、ありがとうございます。これからもPTA新聞「三星鹿屋」が鹿屋高校の歴史のつまったステキなものであり続けますように。

広報部長 一村彩子